

2030  自分を**超**えろ、**神**話をつくれ

島根**かみあり**国スポ

オール島根で大会を創る！

アスリート雇用 協力企業 募集



島根かみあり国スポを
一緒に盛り上げましょう！

島根県知事
丸山 達也

経済界が一丸となり
アスリートを応援しましょう！

島根県スポーツ協会理事長
田部 長右衛門



雇用支援金

100万円 または 30万円

アスリートの実績に応じて

※一定の条件を満たした場合に支給

「アスリート・ジョブサポートしまね」とは

2030年に島根で開催を予定している島根かみあり国スポに向けた競技力向上と、大会後も本県のスポーツ振興に貢献していただける人材を確保するため、全国で活躍する選手や指導者の県内企業等への就職支援を行う**無料職業紹介所**です。(県の実施事業)

自分を**超**える、**神**話をつくれ

島根で働く アスリート紹介

島根が**み**あり国スポ



ぜん たな ゆう ひ
膳棚夕陽さん

ホッケー選手

東亜道路工業(株)中四国支社島根営業所
成年女子ホッケー「島根クラブ」所属



プロフィール

- ・フィールドホッケー盛んな滋賀県米原市に生まれる
- ・小学5年生の時にホッケーを始める
- ・中学生の時は全国優勝
- ・高校生の時はインターハイ2連覇
- ・大学生の時はキャプテンとして全国2位
- ・実業団4強の奈良・南都銀行に加入
- ・2022年、夫の故郷である奥出雲町に1ターン
- ・2023年、アスリート・ジョブサポートしまねを通じて東亜道路工業(株)中四国支社島根営業所に入社
現在も成年女子チーム「島根クラブ」に所属してホッケーを続けている

オリンピックの夫の故郷へ
第二の故郷で、
新たな目標

● 島根県のアスリート・ジョブサポートしまねを活用して2023年4月、東亜道路工業(株)中四国支社島根営業所に入社されたきっかけは

親身になって相談に乗っていただき、安心して就職活動することができました。今の職場の決め手は自宅から近いこと、ホッケー場の施工にも携わっていると聞き、非常に身近に感じたことです。職場の雰囲気も良く、何よりホッケーに対する理解、仕事と競技の両立に理解があり、入社を決めました。

● 職場環境は

大会に出場するときは数日休むこととなりますが、普段の練習や大会などのスケジュールに融通をきかせてもらえます。大会で良い結果を残すことは会社のPRにもつながるため、競技に対するモチベーションもアップします。道路という社会インフラを担う仕事で、やりがいもあります。日々の業務は多様で、1、3歳の2人の子供がいますが、夫の両親と同居しサポートしてもらえるのもありがたいです。



● 競技活動は

「島根クラブ」の週末の練習に参加しています。平日夜と週末に地域のスポーツ少年団の練習にも指導者として参加しています。自主練習としてランニングや筋力トレーニングも時間がある時にしています。島根クラブの練習は主に横田高校女子ホッケー部との試合形式です。8回の全国制覇を達成している強豪校。約20人のクラブメンバーも同校出身者が多く、とてもいい練習ができます。

● 今後の目標は

仕事をしながらも競技を続けることができる環境に感謝し、大会で結果を残して、会社に貢献したいという思いが強いです。島根の成年女子の全国制覇はまだないので、国スポ、社会人大会での全国優勝が目標。島根かみあり国スポ・全スポが開催される2030年は38歳。島根クラブのチーム存続のためのサポートや、ターゲットエイジになる選手たちの育成にも努め、選手として、指導者としてフィールドホッケーの部で4種別優勝を狙っています。



まつ した ちはる
松下千華さん

アーチェリー選手

島根県立出雲工業高等学校
実習教員



プロフィール

- ・大阪府出身
- ・小学6年生のときにアーチェリーの体験に行き、中学1年生でクラブに入る
- ・中学生の時は陸上部に所属しながら週1回教室に通う
- ・高校は大阪府の強豪・私立星翔高校に進学
2年生の時に全国高校選抜大会女子個人で優勝
- ・大学生の時は全日本学生選手権個人3位
- ・大学卒業後、2023(R5)年度に出雲工業高校に赴任
- ・出雲市アーチェリー協会に所属
アーチェリー部の部員を指導する傍らで、自主練習を重ねて腕を磨いている

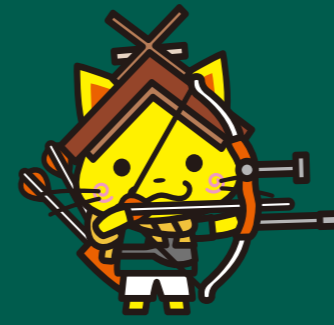
島根で選んだ教員の道
競技と部員に
向き合う日々

● 競技を始めたきっかけは

小学生のころ、ロンドン五輪でアーチェリー女子団体が銅メダルに輝いたのをみて、やってみたいと思いました。中学校は週1回程度、教室に通い、もっと上を目指したいと思い、県外の強豪の私立高校に進学。2年生だった2018年3月の全国高校選抜大会の女子個人で優勝、3年生は同年8月のインターハイにも大阪府代表として9位の成績を収めることができました。

● 日本体育大学に進学後は

主要大会の全日本学生王座決定戦には毎年選手として出場し、2年生の時にはインカレで3位になることができました。ですが、3年になって急に弓が引けなくなり、初めてアーチェリーが嫌いになりました。部のメンタルコーチにつきっきりで指導してもらい、とにかく大学時代の4年間、アーチェリーを続けたい、試合に出たいという気持ちで続けました。



● 島根県の教員という道を選んだ理由は

競技は大学で辞めるつもりでしたが、大学3年のスランプが心残りだったので、もう一度、ちゃんとアーチェリーに向き合いたいという思いがありました。一方、体育教員になりたいという思いもあり、島根県で教員という道を選びました。

● 今後の目標は

アーチェリー部がある出雲工業高校に赴任し、顧問を務めています。まじめに一生懸命練習する部員ばかりで、インターハイに出場する部員も出てきています。将来的には全国の舞台で優勝する選手を育てたいです。選手としては自分でやるしかない環境の中で、生徒に教えた内容を自分でもやってみたり、大学の同期に自分が射る動画を送ってアドバイスをもらったりと工夫しています。教員になって部員に指導することで、競技を客観的に見ることができるようになったように思います。全日本出場を目指して頑張っていきます。



選手・指導者確保の考え方



民間企業

- 地元の企業で働きながら競技を続けたい選手を雇用
- 地元の企業で働きながら選手を育てる指導者を雇用



島根県

- 県職員採用に「島根創生推進枠」を設け、スポーツを通じた地域・人づくりに貢献できる人材を確保
- 教員採用に「競技力向上枠」を設け、高校生の部活動指導者を確保
- 県スポーツ協会において、県立体育施設等で勤務する指導者を確保



東亜道路工業(株)中四国支社
島根営業所

中鉢 和宏 所長

● 島根県のアスリート・ジョブサポートしまねを活用して2023年4月、膳棚さんを採用された背景は

人材確保に苦慮する企業側にとってもありがたい制度です。事務所は、ホッケーの町である旧横田町にあり、ホッケー場の建設工事にも携わっているので、スポーツ競技者との親和性も高いと思います。何かお役に立ちたいという思いで、この事業に応募しました。

● 膳棚さんの仕事ぶりは

担当以外の業務にもチャレンジしており、期待以上の働きをしてくれています。競技力向上を目指す試行錯誤やガッツ、行動力、探求心、粘り強さなどアスリートが持つ能力やスキルは、一般社会で活躍できるスキルだと思います。

● 職場に与えた影響、今後の展開は

集団競技をされていたことからコミュニケーション能力が高く、すぐに職場にも慣れたようです。一生懸命さが職場の士気を高めています。島根かみあり国スポでの活躍を期待するとともに、競技人生を終えても長く勤めてもらいたいと考えています。

アスリート・ジョブサポートしまね

島根県トップアスリート就職支援事業

採用実績

R6.4.1現在

No	採用年度	採用企業名	業種	所在地	アスリート区分	競技名
01	R4	(有)けんちゃん漬	食品製造	出雲市	選手	カヌー
02		東亜道路工業(株)中四国支社島根営業所	道路工事	奥出雲町	選手・指導者	ホッケー
03	R5	(株)ネスター 島根工場	厨房機器製造	雲南市	指導者	ソフトボール
04		山陰パナソニック(株)	電材製品販売	出雲市	選手	ホッケー
05		東洋製鉄(株)出雲仁多工場	鉄鋼業	奥出雲町	選手	ホッケー
06		(株)田部竹下酒造	日本酒製造販売	雲南市	選手	ホッケー

アスリート社員の強み

- 01 高い目標に向けて物事に取り組む**集中力とチャレンジ精神**
- 02 常に結果を求められる厳しい環境で鍛え抜かれた**精神力と体力**
- 03 多くの挫折と成功の積み重ねによって磨かれた**課題解決力と協調性**
- 04 競技経験を通して得た**礼儀とコミュニケーション能力**

労働条件等

雇用形態

正社員・契約社員など

※国スポ後も企業に勤め、社業と競技・指導活動の両立を前提とします。

選考方法・基準

企業の定める選考方法・基準による

ご配慮いただきたい点

国スポや大会・強化練習・合宿への参加

雇用支援金

アスリートが安心して競技生活を継続できるよう配慮いただき、一定の条件を満たした際には雇用支援金を支給します。

採用までの流れ

協力企業

- ・協力企業登録の意向を事務局へ連絡
- ・登録用紙を記入し、協力企業として登録

島根県

- ・県内就職希望のアスリートを発掘
- ・アスリートと協力企業とのマッチング

協力企業

- ・アスリートと面談
- ・面接、入社試験などを実施

採用



島根かみあり国スポ・全スポ 2030

自分を超える、神話をつくれ

第84回国民スポーツ大会 第29回全国障害者スポーツ大会



島根かみあり国スポ・全スポ特設サイトでは、県ゆかりの選手や本事業協力企業を紹介しています。
◀特設サイトはこちらから

お問い合わせ

島根県競技力向上対策本部事務局

(島根県環境生活部スポーツ振興課内) 担当: 勝部、佐藤

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 TEL: 0852-22-6771 FAX: 0852-22-6274
E-Mail: kyogiryoku-kojyo@pref.shimane.lg.jp

